



写真撮影者向けガイドライン

パスポート用写真を撮る方法

カメラ

- 高画質デジタルカメラまたはフィルムカメラ
- 90 ～130mm の焦点距離（35mm フィルムカメラ相当）
- レンズと被写体の距離は最低でも約 1.2mあること

被写体

- カメラに対して正面に向き、目を開け、無表情で撮影
- 髪や被り物で顔の一部が隠れないようにし、額、目、眉が完全に見える状態で撮影
- メイクをする場合は、容貌を大きく変えない、自然な日常的なメイクにすること

印刷

- サイズ: 横 35-40mm, 縦 45-50mm
- 光沢紙、写真用厚紙使用(200gsm 以上)、パスポート写真を扱う専門店で撮ったもの

編集

- 編集、レタッチ、フィルター、美肌加工不可
- 背景色の変更不可
- ほくろ、しみ、傷などを画像加工によって除去されていないこと

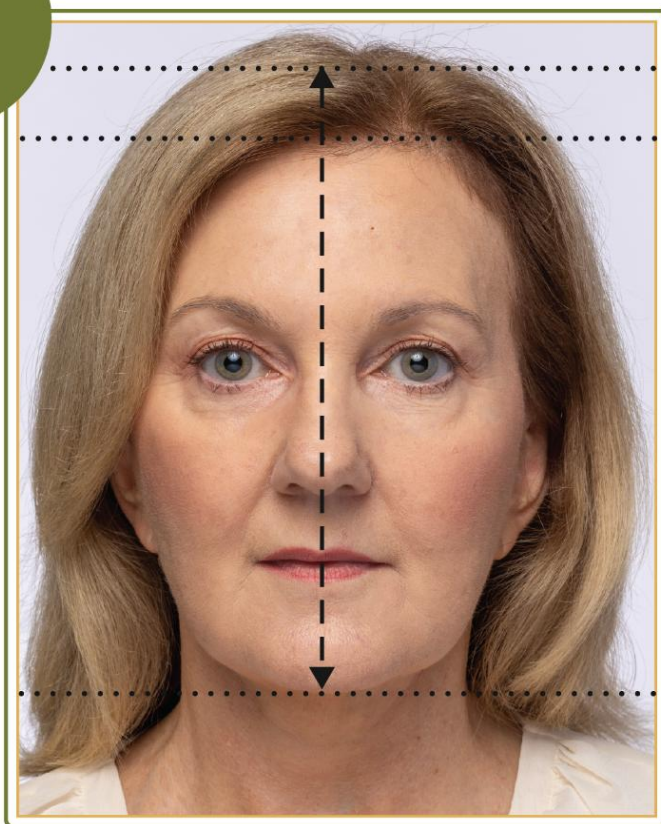
眼鏡

- 医学的な理由がある場合（証明書の提示が必要）を除き、眼鏡の着用は不可
- 着用する場合、フレームが目を覆うものであってはならず、レンズは反射しないものでなければならない



写真のサイズ 横: 35mm-40mm

写真のサイズ 縦: 45mm-50mm



頭頂部からあごまで 36mm-32mm

注意：矢印の長さは 32mm-36mm

照明

- 顔全体に均一に光が当たり影が生じていない
- 白またはグレーの背景色

幼児

- 3 歳以下の子供の場合、口が開いていても可
- 他の人物や物が写っていないこと

顔ピアス

- 常に身につけている鼻ピアスやスタッドなどは着けたままでも可。ただし写真の中で光を反射させないこと



不適合画像 – これらの写真は受理できません



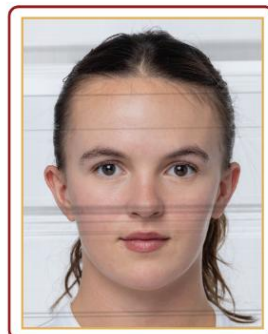
眼鏡



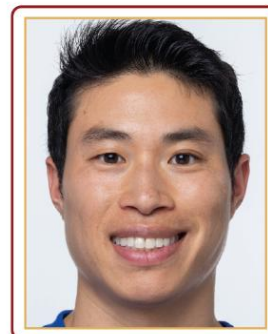
異物が写り込んでいる



顔が部分的に覆われている



線や筋があるもの



笑顔

このリストはすべてを網羅したものではありません。その他の例については、passports.gov.au をご参照ください。